

ウポポイの整備について

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

中核区域整備状況全体図



1 展望広場
ポロト湖への眺望を設け、自然景観で来園者をお迎えする演出



2 いざないの回廊
高さ3mの壁で視界を制限し、印象的な空間を演出

3 歓迎の広場
飲食や買物ができ、心地よい外の空間で賑わいを演出



7 伝統的コタン
チセ(家)を再現し、伝統的儀式等を体験できる空間



8 工房
アイヌが受け継いできた「ものづくりの技術」を見学や体験ができる空間

A 駐車場
一般車両用駐車場 246台

B ロータリー
バスの乗降所 9台
バス待機スペース 3台



6 体験学習館
伝統楽器のムックリ演奏体験やアイヌの食文化に触れる試食体験ができる施設



4 エントランス棟
券売、インフォメーション、飲食・物販など来園者サービス機能の中心施設



5 体験交流ホール
アイヌ古式舞踊やムックリ演奏など来園者が一体となって楽しむことができる空間。半円形のステージ奥に、チセ(家)を望む借景窓を整備



国立アイヌ民族博物館 (文化庁)
ポロト湖畔の自然景観等、周辺環境との調和
アイヌの歴史・文化等に関する正しい認識と理解を促進する展示・研究拠点
【施設概要】〔延べ面積〕約8,600㎡ (規模) 地上3階

※本資料は設計段階における内容で作成しています。

ウポポイ（民族共生象徴空間） 民族共生公園整備

令和2年7月12日(日)にウポポイ(民族共生象徴空間)が開業しました。

体験学習館



イメージパース



完成写真

体験交流ホール



イメージパース



完成写真

空撮写真（R2年6月）



伝統的コタン



イメージパース



完成写真

工房



イメージパース



完成写真

エントランス棟



イメージパース



完成写真